

# 身近にあった戦争

# 平和新聞

## 事前学習習一日目

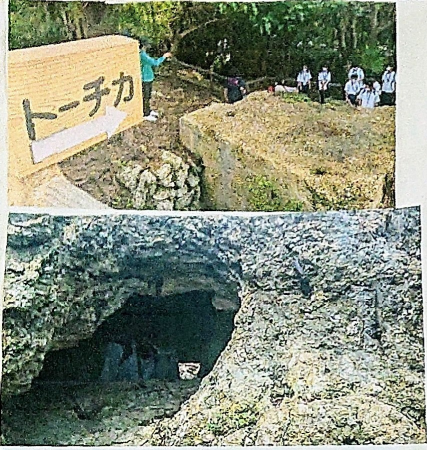
令和3年度 平和大使  
宜野湾市立嘉数中学校 1年 山根 暁

事前学習習一日目は、まず、嘉数集落に行った。

嘉数集落にある境敷高地は、沖縄戦中の激戦区の一つだ。

小高いおかになつており、日本軍は一つの拠点にしてた。

そこに行つてみると、今でも日本軍が使つてた陣地、サトーチカが残つてゐる。また、サトーチカには、とろとろどころばく弾でかけておろし、弾こんも見られ、そういう激しい戦ひだつたことかわかる。



実際にトーチカに入った時の写真

## 二日目

事前学習習二日目は、漫画『ペリリユー楽園』のゲルニカ。

さんの講話だつた。作者の武田一義さん。

ルニカは、フリービンの東部に位置するペリリユー島が舞台となつてゐる。

ペリリユー島は、太平洋戦争時に激戦区となつた島だ。

日本は、日本の絶対防衛圏であり、飛行場があった。

そのため、日米両軍とも大切な島であり、激しい戦ひが行われた。

漫画の作者である、武田一義さんは、この漫画の取材かとも大々やつたらしい。

聞くと、いやな記憶をおくを思い出した、おいかえされる事かあつたらしい。

戦争は、人が死んだり、家などがこわされたりするだけじゃなくて、心に深い傷をおわせる事かあつた。

漫画の取材かとも大々やつたらしい。聞くと、いやな記憶をおくを思い出した、おいかえされる事かあつたらしい。戦争は、人が死んだり、家などがこわされたりするだけじゃなくて、心に深い傷をおわせる事かあつた。



『ペリリユー島 楽園』のゲルニカ。絵はかわいいが、内容は現実的であり、暗い。おもしろいのではなくて感動をみてほしい。



沖縄島の南にある、日本の防衛ラインであるため、激戦区になった。



日中戦争時に、勝利を記念して作られた。松原入城記念と書いてる。ていおいちゃんのものかたみがある。

## 二日間の事前学習

で感心したこと

私は、二日間の事前学習だつたこと、一番心に残つてゐる事は、嘉数集落の事である。

今自分たちが住んでゐるすぐ近くで、激しい戦争かあつたから、今までは、沖縄戦といつても、糸満などの南部のイメージが強かつたが、嘉数高地の陣地が、今や、トーチカなどを見てゐると、自分たちが今住んでゐる地域でも、戦争というイメージが、今、できごとかあつたんだなと思つた。

また、戦争体験者は、戦争を生き抜くことかできても、戦争か大きなトラウマになるという事も、あまり知られていないか、戦争の恐ろしい所なと感心した。

ていおいちゃんについて

私のていおいちゃん、バブリアニアという、東南アジアにある国のフリーゲンビル所属してあり、日中戦争の時に、公明作戦に

七くも、た、フリーゲンビル島で

死者かとても多し。そのため、餓島と呼ばれる。